

宿泊を伴う基礎体験活動に関する留意事項（2023年度作成）

島根大学教育学部附属教育支援センター

宿泊を伴う基礎体験活動については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け中止していましたが、2023年5月以降再開しているところです。

中止する前まで実施していました宿泊を伴う基礎体験活動は、学生への健康面への配慮や、安全面への配慮などをいただきながら実施し多くの成果を上げてきました。再開後についても、一層のご配慮をいただきながら基礎体験活動の充実をめざしていきたいと考えています。

つきましては、宿泊を伴う基礎体験活動を計画・実施される際には、次の内容をご確認いただき、健康・安全を確保しながら、危機発生時には迅速な対応を図っていただきますようお願いいたします。

1 募集用紙を提出に併せて

(1) 健康管理・安全管理に関すること

宿泊を伴う活動であることから、長期の活動期間（時間）中において、参加者への健康管理、事故防止の対策、事故発生時の対応のあり方（安全確保）などについてご検討された上、危機管理対応のマニュアルなどをご提出ください。

※ 学生の健康管理などの面から睡眠時間の確保をお願いします。

睡眠については、疲労回復及び健康の維持増進を図る上で極めて重要です。また、個々の学生のプライバシー保護の観点からも重要です。

このようなことを踏まえ、午後9時以降の活動や、午前6時以前の活動については、実施しない計画となるようお願いします。

(2) 活動の時間や活動内容などが具体的に記載された資料の提示に関して

「基礎体験活動 募集用紙」の活動の時間や、活動の内容の記入欄は限られていますので、細かな活動の流れを把握することができない場合があります。

つきましては、活動時間・活動内容については具体的な流れ（日程など）がわかるような資料を募集用紙とともに送付してください。

※ 募集用紙の提出に併せて送っていただきたい資料について

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1) 危機管理対応のマニュアル2) 活動計画表（日程、内容が記載してあるもの） |
|--|

2 基礎体験活動実施中

(1) 学生の健康面・安全面

- ・ 活動前、活動後の健康チェックなどをお願いします。
- ・ 屋外での活動や自然の中での活動を行う場合には、安全確保等の観点から、季節や天候、地形や水量、動植物の状況等に十分留意して行うようお願いします。

(2) 危機発生時の対応

- ・ 学生が急な体調不良などを訴えた場合については、貴団体の危機管理マニュアルなどに沿って適切な対応をお願いします。
- ・ 別添「基礎体験活動における緊急時の対応マニュアル」をご参照いただき、本学と連携した対応をお願いします。

健康管理のあり方や、安全配慮事項などについては本学の事前指導などで確認して活動に参加させます。しかしながら、活動中、学生の体調が急変するなど不足な事態が発生することも考えられます。その場合、健康・安全面に関する適切な対応と、情報把握・連携が求められます。上記内容をご理解いただき、ご協力をお願いします。